届出番号　13B2X10104250332

2017 年 10 月（第 1 版）

歯科材料(61)　歯科用ハンドピース

一般医療機器　歯科技工用電動式ハンドピース　JMDN70746000

# Q ベーシック

**【形状・構造及び原理等】**

フットコントロール

フットコントローラー

ハンドピース

ニーコントロール

ニーコントローラー

ハンドピース

規格：フットコントロール、ニーコントロール

回転数：1,000～40,000rpm

最大トルク：6.7Ncm

電源電圧：100－240V、50/60Hz

**【使用目的又は効果】**

歯科技工用における切削・研磨作業に用いる。

**【使用方法等】**

詳細については取扱説明書を参照すること。

①フットコントローラーもしくはニーコントローラーにある電源スイッチをオンにする。
②ハンドピースのチャックをまわして歯科技工用回転器具を装着する。
③ひざプレート、フットレバーを使ってハンドピースの回転速度をコントロールしながら作業する。
④ハンドピースの回転を止めた後、フットコントローラーもしくはニーコントローラーにある電源スイッチをオフにする。

**【使用上の注意】**

詳細については取扱説明書を参照すること。

①切削時は安全、健康のため防護めがね、砺磨ボックス、バキューム等を使用すること。
②改造またはむやみに分解しないこと。
③モーターユニット式やコントロールユニットを落下させないこと。
④モーターコード等はバーナーの近くを通らないようにすること。もしコード類が燃えた場合は、修理せず交換すること。
⑤バーメーカーまたはバー販売業者が指定する許容回転速度を守ること。
⑥回転速度は必ずバーの許容回転速度内にセットしてから使用すること。
⑦振れ、曲がり、傷、シャンク部に摩耗の見られるバーは使用しないこと。バーが折れたり、飛び出してけがをする恐れがある。
⑧ディスクを高速で使用すると割れたり、破損して飛散し、けがをすることがあるので、なるべく低い回転速度で使用すること。
⑨コントロールユニットおよびモーターユニット式の周囲に可燃性ガス、または液体のないことを確認してから使用すること。
⑩モーターユニット式への注油は絶対にしないこと。
⑪ガタ、振動、音、温度（発熱）に十分注意して使用開始前にあらかじめ回転させ、点検を行うこと。
⑫モーターユニット式回転中は、ハンドピースのリングをＯＰＥＮの方向に回さないこと。
⑬切削刃部の大きいバーを使用する場合はなるべく低い回転数で使用すること。
⑭チャックは週に一度取り外して掃除すること。掃除を怠るとチャック内にゴミがたまり、チャックカが弱くなり危険です。
⑮本装置の周囲に司燃性ガスまたは液体等のないことを確認してから使用すること。また、液体がかからないようにすること。
⑯煙が出たり、においがするなどの異常が発生したときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、修理を依頼すること。
⑰規格に合わないバーは使用しないこと。 ISO 規格シャンク径φ2.35（O-0.016）に準じて製作している。
⑱必ず奥に当たるまでバーを差し込んでからチャッキングすること。バーを浅く咬んで使用すると飛び出したり振れたりして非常に危険である。

**【保管方法及び有効期間等】**

①水のかからない場所に保管すること。
②温度、湿度、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
③傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。
④化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者
株式会社日本歯科商社
製造業者
シック社（ドイツ）
（英名）Schick GmbH